

2024年12月吉日
生活協同組合コープさっぽろ
広報部

共生社会の実現へ前進！ 障がい者雇用率8%を達成

生活協同組合コープさっぽろ(以下、コープさっぽろ)では、関係会社を含むグループ全体の障がい者雇用率が2024年11月20日時点で8.11%を達成したことをご報告いたします。

現在、障がい者雇用の法定雇用率は現行の2.3%ですが、コープさっぽろグループ全体では雇用者数が852名となり、2023年の7%からさらに1%向上いたしました。様々な障がいを持つ職員が北海道内各地の店舗、宅配センター、食品工場などで活躍しています。

2020年に雇用率5%を超えた後、障がい者の就労の場を更に広げることを目的に設立した障害福祉サービス事業の(株)コープ・パートナーズと、2005年に特例子会社となった北海道はまなす食品(株)が中心となり、障がいを持つ方々の雇用機会を積極的に創出してきました。さらに、2023年度からは企業在籍型ジョブコーチ制度を導入し、雇用環境の改善と職場定着の支援を継続的に行っています。

2024年には、これまでの取り組みをより深化させ、全職員に向けた障がい理解促進の研修拡充や、新たな就労機会の提供に向けた施設拡充計画を進めています。コープさっぽろでは、今後も障がいを持ちながら働くことを希望する方々へ活躍の場を提供できるよう取り組みを強化し、地域社会全体での共生社会の実現を目指して参ります。

つきましては、以下のとおりご報告いたしますので、取材のほどよろしくお願ひいたします。

■企業在籍型ジョブコーチ

- ・企業等に在籍し、障がい者がその仕事を遂行し、職場に対応するため、具体的な目標を定め、支援計画に基づく支援活動をする。
- ・障がい者本人に対する職務の遂行や職場内のコミュニケーション等に関する支援だけでなく、事業所の上司や同僚などに対しても障がい特性に配慮した雇用管理等に関する支援を行い、雇用の現場による支援(ナチュラルサポート)にスムーズに移行していくことを目指す。



【報道関係のお問合せ先】

生活協同組合コープさっぽろ 専務理事 小松 均 広報部 広報メディアグループ 小林恵莉 ・ 森ゆかり
〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10-1 TEL 050-1741-5516(平日9時～18時)